2025年2月13日

各　　位

会 社 名　　株式会社西武ホールディングス
代 表 者　　代表取締役社長兼ＣＯＯ　西 山 隆 一 郎
（コード番号：９０２４　東証プライム市場）
問合せ先　　執行役員広報部長　　多 々 良 嘉 浩
（ＴＥＬ.０３－６７０９－３１１２）

西武ホールディングスが文化庁と「日本遺産オフィシャルパートナーシップ」を締結

～グループ一体となり、地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を発信～

株式会社西武ホールディングス（本社：東京都豊島区、代表取締役社長兼ＣＯＯ：西山 隆一郎）は、本日、文化庁と「日本遺産オフィシャルパートナーシップ」を締結いたしました。本パートナーシップにより、西武ホールディングスと文化庁は相互に協力し、国内外に向けて日本の文化・伝統の魅力を発信し、日本各地の地域活性化をさらに進めてまいります。

JAPAN HERITAGE

「日本遺産（Japan Heritage）」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリー（※）として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形のさまざまな文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外へ戦略的に発信していくことにより、地域の活性化や観光振興を図ることを目的としています。

（※）2025年2月12日現在、全国104件のストーリーを認定

https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/

西武グループでは、2024 年 5 月に公表した「西武グループ長期戦略 2035」において、「五感を揺さぶる体験創造」をマテリアリティ（重要テーマ）の一つに設定し、お客さまの生活に豊かさと彩りを添え、さらなる体験価値向上に寄与すべく、当社グループが有するホテルや鉄道などのアセットと運営ノウハウを活かし、これまでもグループ保有の歴史ある宿泊施設などで、伝統芸能や工芸品といった日本の魅力を発信するなど、アーツ・カルチャー分野の展開に注力してまいりました。

今回締結した「日本遺産オフィシャルパートナー」は、文化庁と企業・団体が相互に協力し、日本各地の地域の活性化につなげる取り組みです。伝統文化や風土に根差した体験を紹介し、その魅力を効果的に伝えることで、地域における観光の活性化のみならず、地域に寄り添った次世代のカルチャーツーリズムの担い手育成にもつなげてまいります。

今後も西武グループは、グループ一体となって「五感を揺さぶる体験創造」に一層磨きをかけるとともに、「日本遺産オフィシャルパートナー」の締結により、地域の歴史的な魅力や特色を通じた、日本の文化・伝統の発信をさらに加速させてまいります。

当社における主な取り組み内容

1．当社グループ会員組織への告知・発信・共有（プラットフォーム）
2．当グループ事業会社の Web ページ、アプリ、公式 SNS などプラットフォームによる告知・発信・共有
3．国内外ホテルや店頭での露出・告知・発信
4．国内外旅行博覧会での露出・告知・発信
5．当社グループ社員に対する告知・発信・共有（ポータルサイト、社内報）
6．上記の取組をもとに、日本遺産ストーリーの体験・体感する関連ツーリズム商品の企画・造成

■西武グループについて

西武グループは、不動産事業、ホテル・レジャー事業、都市交通・沿線事業を中心に、お客さまの生活に密着した幅広い事業を展開する企業グループです。2006 年より「でかける人を、ほほえむ人へ。」をスローガンとして掲げ、お客さまの行動と感動を創造するとともに、株主、従業員、地域社会等すべてのステークホルダーの満足度を向上させ、豊かで持続可能な社会を実現してまいります。

詳しくは https://www.seibuholdings.co.jp/をご覧ください。

（参考）「西武グループのマテリアリティ」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを 「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき 6 つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ：https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/management/